
カエル！ジャパン通信 Vol.221 令和5年12月25日

発行：内閣府 仕事と生活の調和推進室

<<<今号の目次>>>

1. 取組紹介 最大限の相乗効果を ～ワークライフシナジーの追求
中外製薬株式会社

2. 最新情報

《お知らせ》 1件

《地方公共団体等の動き》 8件

■□■ 1. 取組紹介 ■□■

最大限の相乗効果を ～ワークライフシナジーの追求

会社名 中外製薬株式会社

事業内容 医薬品の研究、開発、製造、販売及び輸出入

本社所在地 東京都中央区

社員数 7,771人（連結、2022年12月31日現在）

表彰歴 プラチナくるみん認定（2008年・2011年・2015年・2018年）

従業員一人一人の個性を活かすことは重要ですが、それぞれの従業員がただ制度を利用して終わりという結果にとどまることは本意ではありません。働き方改革（2022年から働きがい改革に拡大）の進め方や、従業員の自律性を促す戦略について、中外製薬株式会社人事部にお伺いしました。

◆企業と社員双方の効果を生み出すために

当社では、ワークとライフの両方を充実させることで、それぞれが良い影響を及ぼし合うことで相乗効果を生み出し、良い方向に拡大していこうと働き方改革を進めてきました。「在宅勤務制度」は2012年より導入しましたが、当初の主な対象は、育児・介護・時差のある海外とやりとりを行う社員でした。その後、制度自体も更新、利用対象も拡大し、時間と場所にとらわれない働き方として、2021年から「テレワーク勤務制度」と名称を変更し、社員への浸透も進んでいます。在宅勤務導入当初は困っている社員を支援することが主な役割でしたが、現在は成長戦略「TOP I 2030」達成に不可欠である多様な人財の活躍を後押しする環境づくりとして、働き方の柔軟化を進めています。

◆デジタルツールはあくまでも一つの道具

働きがい改革を進めていく上で、様々なデジタルツールを利用していますが、導入することが目的とならないよう、どのように活用していくかを重視しています。例えば、社員同士がお互いの活動に称賛を送り合うコミュニケーションツールを導入していますが、**ツールを通して社員同士の関係性を深め、活性化していくことに加え、個々のモチベーション向上や、社員の成長、挑戦につなげることを狙いとして取り入れています。**デジタルツールはあくまでも道具の一つですから、今の働き方や会社の目指す方向に合わせて、社員が自律的にツールを使ってもらえるように、啓発しながら取り組んでいます。

◆最適な働き方の実現に向けて

当社では、働き方に関するディスカッションは自発的に組織内で行われています。多様な働き方を自律的に選択できる環境下では、「**多様性あふれる個性や価値観を大切にしながらも、チーム・組織に貢献する働き方が不可欠である**」ことを、社員一人一人が意識することが重要です。そのため、個人と組織にとって最適な働き方を実現していくために「**対話**」はとても重要だと考えています。

コロナ禍以降、柔軟な働き方を高める仕組みの導入と並行し、組織の一体感醸成に向け、対面コミュニケーションも重視した、テレワークと出社を組み合わせたハイブリッド型の働き方を推進しています。また、社員が個々の能力を最大限発揮できるように「自律した社員の挑戦を後押しする」「自分らしく自由闊達に働く」そして「多様な人材が活躍できる」の方向性に合った施策を今後も積極的に展開していきます。

こういった取組を通じて、**社員一人一人が自律的に働き、最大限の力を発揮することで、成長戦略の実現を目指していきます。**

■□■ 2. 最新情報 ■□■

《お知らせ》

【厚生労働省】

「年収の壁」対策として労働者1人につき最大50万円を事業主に助成します。

令和5年10月20日より、「年収の壁」に対応するために、キャリアアップ助成金に「社会保険適用時処遇改善コース」を設けました。

本コースにおいては、10月1日以降、社会保険に加入となった労働者に対して、手当等の支給や労働時間の延長を行うなどの収入を増加させる取組を行った場合に、労働者1人あたり最大50万円を事業主に対して助成します。

【詳細はこちら】

○キャリアアップ助成金（社会保険適用時処遇改善コース）の概要等をわかりやすく解説した動画や、「一般の方向け」「事業主の方向け」のQ&A等を掲載しています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/syakaihoken_tekiyou.html

○「年収の壁・支援強化パッケージ」についてはこちら

https://www.mhlw.go.jp/stf/taiou_001_00002.html

【お問い合わせ】

○年収の壁突破・総合相談窓口

0120-030-045（フリーダイヤル・無料）

受付時間：平日 8:30～18:15

（土日・祝日・年末年始（12/29～1/3）はご利用いただけません。）

《地方公共団体等の動き》

各事業の詳細はそれぞれの地方公共団体にお問い合わせください。

【富山県】

働く女性のためのセミナー 自尊心を削る人から心を守る「言葉の護身術」

日時：令和6年1月20日（土）13：30～15：30

会場：富山県民共生センター「サンフォルテ」

対象：女性

定員：30名程度

費用：1,000円

申込方法：Web、FAX 又は往復ハガキ

<https://www.sunforte.or.jp/event/svEveDtl.aspx?servno=1237>

【福井県】

社外メンター制度を導入する県内企業を募集します

対象企業：ふくい女性活躍推進企業

（女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業として、「ふくい女性活躍推進企業」に登録している県内に本社または事業所を置く企業及び団体）

派遣会場：申込企業内会議室又はふくい女性活躍支援センター（県生活学習館2階）

メンティ（相談者の要件）：将来活躍が期待される女性社員や女性管理職・リーダーなど

メンタリング方法：1on1の個別面談方式又はグループ

利用料金：初回無料（県が負担）、2回目以降有料（19,800円 交通費・税込）

申込方法：メール

申込締切：実施希望日(第1希望)の1か月前まで

https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/joseikatuyaku/ladygo/fukui_external_mentor.html

【長野県】

「フィンランドから学ぶウェルビーイング」開催のお知らせ

日時：令和6年1月27日(土) 13:30~15:30 (受付 会場 13:00~、オンライン 13:15~)

場所：

- ・オンライン (Zoom ミーティング)
- ・サテライト会場 (パブリックビューイング) ※開催市町村は、池田町、立科町、高森町

対象：長野県在住・在勤・在学の方

定員：

- ・オンライン 80名
- ・サテライト会場：池田町 30名、立科町 50名、高森町 200名 ※いずれも先着順

参加費：無料

申込方法：

- ・オンライン：電子申請サービス
- ・サテライト会場：電子申請サービス又は電話

申込締切：令和6年1月19日(金)

<https://www.pref.nagano.lg.jp/aitopia/event/jigyo/060127finlandkara.html>

【岐阜県】

「男女共同参画フォーラム」を開催します

日時：令和6年1月18日(木) 13:30~15:00

場所：多治見市産業文化センター 5階 大ホール

参加費：無料

定員：300名 ※先着・要事前申込

申込方法：Web 又は電話

<https://gifujo.pref.gifu.lg.jp/event/2023/11/post-281.html>

【静岡県】 浜松市

令和パパの育休リアル ~ママも一緒に考える家族のカタチ~

日時：

第1回 令和6年1月20日(土) 10:00~12:00

第2回 令和6年2月3日(土) 10:00~12:00

会場：あいホール 浜松市男女共同参画・文化芸術活動推進センター 利用室 302

テーマ：

第1回 産後パパ育休を知ろう&夫婦で描く家族のこれから

第2回 我が家流ワーク・ライフ・バランスを考えよう

対象：子どもを持ちたいと考えている夫婦、育児期の夫婦

定員：8組16人 ※先着順

参加費：無料

申込方法：Web 又は電話

<https://ai-hall.com/events/papa202401/>

【静岡県】長泉町

男(ひと)と女(ひと)のチャレンジらいふ講座【第3回】じぶんのライフデザイン学

日時：令和6年1月28日(日)14:00~15:30

場所：コミュニティながいずみ2階 学習室

対象：どなたでも ※先着30人

受講料：無料

申込方法：Web、FAX 又は窓口

<https://www.azarea-navi.jp/event/2023128cln/>

【三重県】

近未来リーダー育成プロジェクト STEP4 チーム力向上のためのレクチャー

あなたらしいキャリアを進み、望む未来をかなえるため、「近未来リーダー」としての「チカラ」を磨きましょう。

日時：

基調講座：令和6年1月初旬~1月27日(土)(予定) ※オンデマンド

第1回 令和6年1月27日(土)13:30~16:30(予定)

第2回 令和6年2月10日(土)13:30~16:30(予定)

第3回 令和6年2月24日(土)13:30~16:30(予定)

場所：オンライン ※第3回のみ総合文化センター内

対象：三重県内在勤の女性及びその上司・同僚

定員：15名程度 ※申込者多数の場合は抽選

申込方法：Web

申込締切：令和5年12月26日(火)必着

<https://www.center-mie.or.jp/frente/event/sponsor/detail/47390>

【大阪府】

ロールモデルに学ぶ!働く女性のキャリアアップ研修

社内にロールモデルや同じ立場の同僚がいない働く女性に向けて、他の企業で活躍する先輩から話を聞く機会や、他の企業で働く女性との交流の場として、本研修を開催します！仕事へのモチベーションアップや、ご自身のキャリアを考えるきっかけにさせていただきますと幸いです。

また、第1回のアーカイブ配信についても併せてご案内いたしますので、ぜひお申込みください！

日時：令和6年1月17日（水）14時から16時

会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）5階 視聴覚スタジオ

対象：大阪府内在住・在勤の就業中の女性

講師：秋山寿美江氏（積水ハウス株式会社）

井上陽子氏（明治安田生命保険相互会社）

川崎千代氏（千島土地株式会社）

定員：40人

参加費：無料

申込締切：1月15日（月）17時まで

申込方法：Web

<https://www.pref.osaka.lg.jp/danjo/topic/index.html>

【第1回アーカイブ配信】

配信期間：令和6年1月5日（金）まで

申込締切：12月27日（水）17時まで

申込方法：Web（上記URLと同じ）

問合せ：大阪府 府民文化部 男女参画・府民協働課 男女共同参画グループ

TEL：06-6210-9321（直通）

E-Mail：danjo-fumin@sbox.pref.osaka.lg.jp

【編集後記】

今回御紹介した事例のように従業員が生き生きと自律的に働ける組織を実現するには、従業員のモチベーションを維持し、向上させていく必要があります。

モチベーションとは、人が行動する際の意欲や原動力を指します。モチベーションについて語る際によく使われる理論の一つが、「マズローの欲求段階説」です。それによると、人間の欲求は、5段階に分かれており、第1、2段階の「生理的欲求」や「安全欲求」といった低い段階の欲求が満たされた後に、より高い段階の欲求が起こるとされています。

この説を参考にすると、例えば、働きやすい雇用条件や職場環境を整備し、第2段階の「安全欲求」を満たした上で、第3、4段階の「社会的欲求」や「承認欲求」を満たすために社内イベントを実施したり、社内表彰制度を導入するといったモチベーション向上策が考え

られます。さらに、第5段階の「自己実現欲求」を満たすことに資するよう、従業員一人一人のライフステージや意向に合わせた支援やマネジメントをしていくことも重要であると考えられます。

本メールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止はこちらから
<https://nmg.cao.go.jp/cao007/unsubscribe.php>

配信先変更は上記により配信中止の後、こちらから新しいアドレスで登録
<https://nmg.cao.go.jp/cao007/subscribe.php>

バックナンバーはこちらから
<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから
<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから
<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/index.html>